

バーバ・ムクターナンダのディヴァ・ディークシャーを祝って

2018年8月15日

ディヴァ・ディークシャー：永遠への扉 スワミ・インディラーナンダ

今日、私たちはシッダ・ヨーガの歴史において、そして世界中の数え切れない人々にとって、極めて重要な出来事を祝っています。まさに 71 年前、バーバ・ムクターナンダは、神聖なる伝授であるディヴァ・ディークシャーを彼のグル、バガヴァーン・ニッテャーナンダから受け取りました。

この瞬間は、比類なき重要性を持つもので、バーバの精神的解放、そして世界中の無数の探求者たちの内なる覚醒をもたらしました。

ディヴァ・ディークシャーとはシャクティパートの伝授のことであり、言葉通りには、「聖なる力の降下」を意味します。シャクティパートを通して、私たちの存在の中心にある精神的エネルギーであるクンダリーニー・シャクティを、シッダ・グルが目覚めさせます。この恩恵の行為によって、解放へと至る扉が開かれるのです。それは、私たちがすべての創造物との一体感を常に体験しながら生きることを可能にします。

多くの人たちにとって、この一体感、すべてのものと一つであるという観念は、美しい詩的な考えで、根本的な人生の現実を概念化する一つの方法です。シャクティパートによって、この一体感を単にイメージすることから実際に体験することへと変えることができます。

内なる力が目覚めると、私たちは自分自身も含めてこの宇宙にあるものすべてを神として体験することができます。このため、クンダリーニーについての幾つもの教典は、こう断言しています。

「シャクティパートのみが伝授である」

多くの形の精神的伝授の中で、シャクティパートは卓越しています。グルからの恩恵の伝達は、私たち自身の存在の内側に、真理の気づきを点火します。シャクティパートは人生に、私たちが人間として持ち得る限りの可能性をもたらします。シャクティパートは、私たちが常にサツァングを持ち、真理に親しむことを可能にします。

「サツァング」は 2018 年、今年グルマーイのメッセージです。

グルマーイは、大いなる真理を知るためには、サツァングを持つためには、私たちは目覚めている必要があると、教えています。

バーバの神の探究の物語は、真理の知識を達成するためには、内なる目覚めがいかに不可欠であるかを示しています。

15 歳の時に、バーバは神を見つけるために家を出ました。彼は偉大な聖人や賢人に会いながら、20 年以上インド中を徒歩で旅をして過ごしました。バーバは、無数の精神的な実践を行い、ヨーガの教典を暗記し、そして多種多様な分野 —— 料理からアーユルヴェーダ医学、ハタ・ヨーガまで —— を習得しました。しかし、彼のグル、バガヴァーン・ニッテャーナンダに会い、そして彼からシャクティパート・ディークシャを受け取って初めて、バーバは真理の内なる体験 —— サツァング —— を持ったのです。

著書『プレイ・オブ・コンシャスネス』の中で、バーバは彼の伝授を描写しています。

その瞬間、私は万物に潜む唯一のものを感知し、
唯一のものから万物を見、
内外の違いを見分ける
一般のマインドを失ってしまった。¹

これが、シャクティパートの驚くべき力です。それは私たちの知覚を真理の体験へと開くのです。

私たちすべてにとって、シャクティパートの瞬間にどのような体験をしようと、一つ確かなことがあります。私たちがこの神聖な伝授を受け取り、そしてサーダナーにおいてたゆまぬ努力をすることを通して、私たちの人生は永久に変容します。シャクティパートの伝授の後、人生、自分自身、そして他者や神とのつながりの感覚が変容したと、多くのシッダ・ヨーギは話しています。彼らは喜びと快活さで満たされるようになりました。そして、それまでその存在すら知らなかった愛を体験しました。彼らにとって人生は、新しい意味を持つようになったのです。

私たちの人生の過程を劇的に変え得るシャクティパートとは、どういうものでしょうか。シャクティパートの伝授の間に起こること——私たちのマインドや感覚をはるかに超えること——には、本当に驚くばかりです。

カシミール・シャイヴィズム哲学の基本的教典はシャクティパートを、アーナヴァ・マラを打ち砕くこと、と表現しています。これは、極めて重要な出来事です。

アーナヴァという言葉はサンスクリット語のアヌから派生しており、その意味は「極めて小さい」あるいは「限られた」です。そしてここに個人の魂の状態が言及されています。マラは、覆い

あるいは不純を意味します。アーナヴァ・マラとは、私たちは神から離れているという生来の確信を指しています。

至高なる神は慈愛から探究者たちに恩恵を授け、神から離れているという彼らの感覚を消滅させ、一体性の体験へと連れ戻します。

シャクティパート・ディークシャーの最も重要な点は、この神との分離の感覚の消滅です。ひとたびこの消滅が起こると、私たちは、私たちの真の自己は創造主やすべての創造物と同じ本質を持っているという認識に近づいていきます。私たちは純粋な大いなる意識です。私たちは愛です。私たちは光です。私たちはこれまでもずっとそうだったし、これからもそうであり続けます。

何年にもわたり、バーバとグルマーイは世界中でシャクティパート・インテンシヴを提供し、探究者たちに真の自己を知る機会を与えてきました。彼らはまた、力強くかつ取り組みやすい数多くの精神修行や教えを授けてきました —— 正当な理由で！ 違いや分離を見るという私たちの心の習慣は、まだ消していく必要があるのです。シャクティパート・ディークシャーがアーナヴァ・マラを消滅させる間、この伝授で覚醒された可能性を実現させるべく、マインドはまだ浄化されなければなりません。ひとたびシャクティパートで扉が開いたら、私たちはその究極の真実の認識へ向けて、その敷居をまたがなければなりません。

グルが教えるサーダナーを実践することは、内側の静けさや明瞭さを自然に生じさせるので、私たちは自分の本質をより頻繁に、より深く体験できるようになります。瞑想するたびに、マントラを繰り返したり神の名前を歌うたびに、そして、セーヴァーをささげたりダクシナーを与えたり、自分の体験を熟考するたびに、私たちは真理を感じる空間を自分自身の内側につくります。私たちはサツァングを持つ能力を強くするのです。

サーダナーを通して、私たちは、内側にあるグルの恩恵の管理人となります。

バーバのディヴァ・ディークシャーのこの記念日には、祝うべきことがたくさんあります。グルの恩恵を受け取り、自らのサーダナーを成し遂げ、そしてシャクティパートを世界にもたらすというグルの命令に従うことによって、バーバは全世界の探究者たちに、昔は秘密の伝授だったものを手に入れやすくしました。こうして、バーバはいかなる背景を持つ人でも皆、自分自身の内側に神を知ることを可能にしたのです。

バーバの遺産は私たち一人一人に生きています。彼の恩恵と教えは、私たちがサーダナーの道を歩む時、活気を与え刺激し続けます。そして、バーバの世界に向けたあらゆる神聖な贈り物の中でも、この最も深遠な贈り物を、私たちはバーバに感謝しなくてはなりません。それは、私たちが敬愛するグルマーイにシャクティパートを与える力を委ねたことです。そしてグルマーイは、探究者を目覚めさせ、解放への道のりのあらゆる段階で導くことを続けているのです。



¹ Swami Muktananda, *Play of Consciousness* (South Fallsburg, NY: SYDA Foundation, 2000) p. 79.